

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和6年度九州管内道路管理効率化システム検討業務
業 務 概 要	道路管理効率化システム検討 一式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 森戸 義貴 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契 約 年 月 日	令和 6年 4月 1日
契 約 業 者 名	令和6年度九州管内道路管理効率化システム検討業務福山コンサルタント・日本道路交通情報センター設計共同体
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区博多駅東3-6-18
契 約 金 額	11,979,000円(税込み)
予 定 価 格	11,979,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	九州地方整備局管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 6年 4月 1日
履 行 期 間 (至)	令和 6年12月10日
備 考	

## 契約理由書

1. 業務件名 令和6年度九州管内道路管理効率化システム検討業務
2. 履行場所 九州地方整備局管内
3. 契約の相手方 住所：福岡市博多区博多駅東3丁目6番18号  
会社名：令和6年度九州管内道路管理効率化システム検討業務  
福山コンサルタント・日本道路交通情報センター設計共同体  
電話：092-471-0211
4. 契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、九州地方整備局管内における道路管理を効率的かつ迅速に行うため、GISを活用し、九州地方整備局管内で保有する各種業務データの情報を効率的に閲覧・共有するため検討を行うものである。

2) 業務の内容

計画準備 一式、GISと連携したデータ利活用の検討 一式  
webGISシステム運用 一式、報告書作成 一式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を19者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、及び特定テーマの「GIS（地理情報システム）を活用した道路管理における情報共有を効率化する際の留意点について」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、提案内容に説得力があり、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)  
道路部 道路管理課長